

## 会 議 概 要

会議の名称	令和3年度 第2回湧別町国際交流推進委員会
開催日時	令和3年12月20日（月）午後4時15分 開会 午後5時00分 閉会
開催場所	上湧別コミュニティセンター2階大会議室
出席者名	委員：内野・毛利・工藤・牧村・村田・小崎各委員 刈田町長、因副町長 企画財政課：斉藤主幹、高尾主査、榎本主事 教育委員会教育総務課：佐藤主幹、廣井主査
欠席者名	杉森委員・米本委員
傍聴人の数	0名
会議の内容	辞令交付 1. 開 会 2. 町長あいさつ 3. 正副委員長の選任 4. 協議事項 （1）令和3年度国際交流事業報告について （2）令和4年度国際交流事業計画（案）について （3）語学指導助手の着任について 5. その他 6. 閉 会
会議資料	1. 第2回国際交流推進委員会議案
会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 （ <input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 ） <input type="checkbox"/> 無
備考	

# てん末書

## 記録者職氏名

企画財政課 未来づくりグループ

主 事 榎本 功

### 1 日 時

令和3年12月20日(月) 午後4時15分～午後5時00分

### 2 会 場

上湧別コミュニティセンター2階 大会議室

### 3 会議及び用務

第2回湧別町国際交流推進委員会

### 4 出席者

#### 【国際交流推進委員】

内野委員長、毛利副委員長、工藤委員、牧村委員、村田委員、小崎委員（6名）

※杉森委員、米本委員欠席

#### 【湧別町】

刈田町長、因副町長

企画財政課：斉藤主幹、高尾主査、榎本主事

教育委員会：佐藤主幹、廣井主査、Feisal Abdalla、Ace Peng 合計15名

### 5 結果要旨

#### ○辞令交付

国際交流推進委員会委員の任期満了に伴い、欠席した2名を除く6名の委員に委嘱状の交付が行われた。

#### 1. 開 会

#### 2. 町長あいさつ

- ・日頃より国際交流の推進に尽力いただき感謝。
- ・ここ2年間は新型コロナウイルスの影響により各事業は中止になっている。一方、オンラインを活用した事業を初めて実施することができた。
- ・これまで長きに亘り姉妹都市との交流を推進してきて、関係性の深化に繋がってきているものと認識している。
- ・国際交流は湧別高校の魅力化事業の一つとなっている。
- ・国際交流の推進に向けた新事業に係る協議等ご協力いただきたい。

※あいさつ後、全委員及び職員の自己紹介を実施し、町長退席。

## 2 (てん末書用紙)

### 3. 正副委員長の選任について

正副委員長の選任にあたり、推薦による選考との意見があり、委員長には内野委員、副委員長に毛利委員が推薦され、賛成多数により決定した。

委員長：内野 静香氏 (港 町)

副委員長：毛利 美紀子氏 (中湧別北町)

※委員長からの挨拶後、条例に基づき委員長が議長となり、以後の議題について司会進行。

### 4. 協議事項

#### (1) 令和3年度国際交流事業について

##### ○パートナー交流プログラム事業について

- ・初めての試みであったオンラインを活用したパートナー交流プログラム事業の感触はどうだったか。

→実際に現地へ行く交換留学事業等とは違う形態での実施となっていることから、参加にむけた心理的ハードルは低く、多くの方が参加できるものと感じた。

- ・パートナー交流プログラム事業の参加者の増加についてはどうか。

→今回実施したものは、先方における参加者の動向が読めなかったことや、新型コロナウイルスの感染症対策により4名で実施することとなったが、先方の参加者が5名いたことや、現在の感染状況を勘案すると、若干増やしても良いかと考える。

一方、オンラインでの交流は1台のPCを利用し、順番でパートナーと交流をすることから、参加人数を増やした場合、交流の時間を確保できなくなる恐れがある。ただし、参加希望者が多数いた場合、できる方法を考えていきたい。

#### (2) 令和4年度国際交流事業計画(案)について

##### ○交換留学事業・相互交流事業について

- ・実施を予定しているが、入国に係る手続きの事務負担はコロナ禍以前とは違い増大している。また、事業実施中に参加者内で感染の疑いのある者が出た際の対応など、これまで通りの事業とはいかないものと危惧している。特に相互交流事業については、参加人数が多いことから、コロナ禍が収束するまでは事業が円滑に実施できるか不安である。

- ・国際交流事業は湧別高校の魅力化事業の一つとなっており、生徒の中にはとても楽しみにしている方もいると思うが、実施について、まずは生徒の身を第一に考え、早期に決断いただき、今年度同様実施できない際は代替事業を考えていただきたい。

- ・事業を実施できるか否かを把握できるようなロードマップを示していただきたい。湧別高校に海外留学を目的として入学してきた生徒もいるので、実施できない際は代替事業なり、他の事を検討して欲しい。

- ・事業が中止となった場合、代替事業の実施や、他団体が主催しているイングリッシュキャンプ等の情報提供をしていただきたい。

→イングリッシュキャンプについては、事業の主催者から各学校に情報提供がなされている。

- ・海外へ渡航する事業の方向性については、状況を鑑みながら改めて検討していただきたい。

○町民海外研修事業について

- ・海外で研修を受けることはもとより自身で海外研修の計画を立案するなど、良い経験を積むことを支援する事業であることから、これからも継続して実施していただきたい。
- ・いきなり中止や廃止を検討するのではなく、募集頻度の変更や募集者の裾野を拡大するなどといった制度の見直しなど、事業の方向性については、順序を踏まえた検討をしていただきたい。
- ・町民海外研修事業は産業関係との関連性が強かったのか。  
→これまで助成してきたものは外国における産業の視察などといった目的が多かった。

5. その他

6. 閉 会

令和3年度

第2回

湧別町国際交流推進委員会議案

■日時

令和3年12月20日(月)

午後4時15分から

■場所

上湧別コミュニティセンター

2階大会議室

湧別町

## 【 会 議 次 第 】

辞令交付

1. 開 会
2. 町長あいさつ
3. 正副委員長の選任について
4. 協議事項
  - (1) 令和3年度国際交流事業報告について
  - (2) 令和4年度国際交流事業計画（案）について
  - (3) 語学指導助手の着任について
5. その他
6. 閉 会

【 委 員 名 簿 】			
工藤 健	内野 静香	杉森小百合	牧村あおい
村田 一平	米本 智泉	毛利美紀子	小崎 光

【事務局】企画財政課 課長：因 洋史、主幹：斉藤 健悟、  
主査：高尾 理、主事：榎本 功  
教育委員会教育総務課 課長：尾山 弘、主幹：佐藤 美貴、  
主査：廣井 隆志